

議会運営委員会日程

令和3年6月16日（水）

午前10時 502会議室

日程第1 追加議案について

- (1) 議案第115号 人権擁護委員の候補者の推薦について

日程第2 意見書案について

- (1) 意見書案第3号 再生可能エネルギーの更なる活用を含めた、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた検討を求める意見書
- (2) 意見書案第4号 県の財政措置における不均衡の解消等を求める意見書
- (3) 意見書案第5号 特別自治市制度の早期実現等を求める意見書
- (4) 意見書案第6号 中国海警法に対する適切な対応を求める意見書
- (5) 意見書案第7号 日本の領土及び東シナ海の平和を守るための更なる対応を求める意見書

日程第3 6月17日（木）の本会議の運営について

【別紙「6月17日（木）の本会議の議事要領」による】

日程第4 一般質問について

日程第5 その他

意見書案第3号

再生可能エネルギーの更なる活用を含めた、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた検討を求める意見書

気温の上昇が2100年までに産業革命から1.5度以上となると、強い降水現象などの極端な気象現象が発生すると予測されており、本市においても、地球温暖化による気候変動によって発生した可能性がある令和元年東日本台風により甚大な被害が生じている。

首相は、昨年10月の臨時国会において、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、いわゆるカーボンニュートラルを宣言した。

本年は、国の中長期的なエネルギー政策の方向性を決めるエネルギー基本計画の見直しが行われる大切な年であり、当該計画において2050年カーボンニュートラルを見据えたエネルギー源の位置づけなどが定められることから、エネルギー消費の効率化とともに再生可能エネルギーを主力電源化し、最大限活用するとともに多様なカーボンニュートラルなエネルギーの活用を計画することが重要である。

よって、国におかれては、将来世代へ持続可能な社会を残すため、再生可能エネルギーの更なる活用を含め、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた検討を行うことを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣 宛て
総務大臣
経済産業大臣
環境大臣

意見書案第4号

県の財政措置における不均衡の解消等を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

令和3年6月14日

川崎市議会議長 橋本 勝 様

提出者 川崎市議会議員 青木 功 雄

〃 岩 隈 千 尋

〃 宗 田 裕 之

〃 かわの 忠 正

県の財政措置における不均衡の解消等を求める意見書

いまだに終わりの見えないコロナ禍への対応や子ども子育てに係る制度の充実、公共施設の長寿命化対策、激甚化する自然災害に備えるための防災・減災対策など、これまで以上に基礎自治体の役割とそれに伴う財政需要は増加している。

特に、本市のような指定都市ではこれまでも、人口の集中や産業集積に伴う大都市特有の財政需要も発生している中で、コロナ禍による減収が予想され、大幅な財源不足が見込まれる状況にある。

現在の指定都市制度は、創設から60年以上が経過しており、その中で多くの権限が県から指定都市に移譲されているが、税制上の措置は画一的であるため事務・権限に必要な財源が確保されておらず、事務・権限と財源の現状が適切に反映されていないが、地方分権改革の推進などにより、広域自治体と基礎自治体の役割は変化しており、今後更に基礎自治体の権能等を充実させていくことが必要である。

こうした中、本市は、特別自治市制度の創設など、多様な大都市制度の実現を目指しているが、県は自らが担うべき総合調整機能が分断されること懸念を示している。

また、県単独補助事業における補助率や、拠点地区等整備における市街地再開発事業及び優良建築物等整備事業に係る財政措置などにおいて、指定都市とその他の市町村との間において格差が生じている。

よって県におかれては、大都市の実情等に基づき、更なる住民サービス向上のため、県域全体への波及効果を踏まえた広域自治体としての施策・財政措置及び指定都市と他の市町村との間に生じている不均衡を解消するよう強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

神奈川県知事 宛て

意見書案第5号

特別自治市制度の早期実現等を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

令和3年6月14日

川崎市議会議長 橋本 勝 様

提出者 川崎市議会議員 青木 功 雄

〃 岩 隈 千 尋

〃 かわの 忠 正

特別自治市制度の早期実現等を求める意見書

指定都市制度は、大都市特有の行政需要に対応するため、昭和31年に創設された制度で、本市は、昭和47年に指定されており、当時の人口は約98万人であったが、現在では150万人を超えるなど、大都市として大きく成長・発展を遂げてきた。

また、この間、県と指定都市との関係も変化しており、事務配分の特例等により、多くの事務・権限が道府県から指定都市に移譲されてきたにも関わらず、地方税制は画一的であり、必要な財源が確保されていないなど、大都市特有の行政需要に対応した制度となっておらず、これらの課題の解決のためには、指定都市が自主的・自立的な対応をとることができる新たな大都市制度の実現が必要となっている。

新たな大都市制度について検討がなされた、第30次地方制度調査会において、特別市（仮称）の検討は、区域内における二重行政の解消や効率的・効果的な行政体制の整備に資する点で意義があるものとされたものの、当面の対応として道府県から指定都市への権限移譲等を中心に取り組が進められてきている。

こうした中、本市においては、平成29年に特別自治市制度の創設に向けた取組の推進を基本方向の1つとして掲げた新たな地方分権改革の推進に関する方針を定め取組を進めており、また、国の予算編成に対する重点要請ではこれまでの税源移譲による大都市税源の充実強化に加えて、特別自治市制度の創設を新たに要請したところである。

特別自治市は、市民サービスの向上はもとより、圏域の発展、日本の国際競争力の強化に資するとともに、その効果を国内に広げ、持続可能な地域社会の実現を図るものであるが、立法化までは一定の期間を要することから、実現するまでの間は、道府県から指定都市に対する税財源の移譲も必要である。

よって、国におかれては、地方自治体や住民が地域の実情に応じた大都市制度を選択できるよう、特別自治市制度の法制化による多様な大都市制度の早期実現を図るため、制度化に向けた議論を加速させるとともに、制度創設までの間、道府県から指定都市への税財源等の移譲を行うことを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣 宛て

総務大臣

財務大臣

地方創生担当大臣

意見書案第6号

中国海警法に対する適切な対応を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

令和3年6月14日

川崎市議会議長 橋本 勝 様

提出者	川崎市議会議員	宗 田 裕 之
	〃	大 庭 裕 子
	〃	渡 辺 学
	〃	片 柳 進
	〃	石 川 建 二
	〃	井 口 真 美
	〃	勝 又 光 江
	〃	赤 石 博 子
	〃	後 藤 真左美
	〃	小 堀 祥 子
	〃	市 古 次 郎

中国海警法に対する適切な対応を求める意見書

中国政府は本年2月1日、同国の海警局が活動する領域を一方的に拡大し、武器使用を含む権限を強化する中国海警法を施行した。

海洋法に関する国際連合条約は、国際的な規範として、沿岸国の主権の及ぶ範囲を領海に限定するとともに、領海に隣接する接続水域、排他的経済水域、大陸棚など海域ごとに沿岸国に認められる権限を限定的にし、沿岸国の権利に配慮しながら、国際社会の航行の自由を広く認めるものとなっており、日本及び中国を含む160を超える国々が批准している。

しかしながら、今回施行された中国海警法は、こうした規範には一切言及せず、中国周辺の海域を一括して管轄海域と規定し、その全域で、臨検、建築物や構造物の強制撤去、武器使用を含むあらゆる必要な措置の行使など、幅広い権限を中国に認めるものとなっており、領海において沿岸国が強制措置をとることを限定的に認めている国際的な規範を大きく逸脱するものであり、極めて危険なものだと言わざるをえない。

また、中国が尖閣諸島を含む海域を自国領と主張している中では、中国海警法の施行は我が国にとっても重大な問題であり、実際、中国海警局の船舶が尖閣諸島周辺の日本の領海に侵入し、日本漁船に接近するという事態が起きており、本市の友好都市である那覇市を含む沖縄県の自治体にも大きな不安を与えている。

よって、国におかれては、我が国固有の領土を守るとともに国民の不安を解消するため、中国海警法が国際的な規範に違反していることを厳しく批判し、その撤回を求める外交的対応を行うことを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

総務大臣

外務大臣

宛て

農林水産大臣

国土交通大臣

防衛大臣

沖縄及び北方対策担当大臣

意見書案第7号

日本の領土及び東シナ海の平和を守るための更なる対応を求める意見書案
の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

令和3年6月14日

川崎市議会議長 橋本 勝 様

提出者 川崎市議会議員 青木 功 雄

〃 岩 隈 千 尋

〃 かわの 忠 正

日本の領土及び東シナ海の平和を守るための更なる対応を求める意見書

海洋に係る国際的な規範として定められている、海洋法に関する国際連合条約は、沿岸国の主権の及ぶ範囲を領海に限定するとともに、領海に隣接する接続水域、排他的経済水域など海域ごとに沿岸国に認められる権限を限定的にすることで、沿岸国の権利に配慮しながら、国際社会の航行の自由を広く認めており、日本及び中国を含む160を超える国々が批准している。

しかしながら、中国政府は本年2月1日、中国周辺の海域を具体的な定義なく、管轄海域として定め、その曖昧な管轄海域において、外国軍用船舶等に対する強制退去の措置や不法侵害を受けた場合に武器使用を含む一切の必要な措置を行うことを可能にするなど国際的な規範を大きく逸脱し、海洋の平和を損ねる、極めて容認しがたい内容といえる中国海警法を施行した。

更に、中国は尖閣諸島を含む海域を自国領と主張しており、実際、中国海警の船舶が尖閣諸島周辺の日本の領海に侵入し、日本漁船に接近するなど、本市の友好都市である那覇市を含む沖縄県下の自治体にも大きな不安を与え続けている。

よって、国におかれては、積極的平和主義に基づき、我が国固有の領土を守るとともに東シナ海の平和に寄与するため、日米同盟の強化、台湾及び東南アジア諸国との更なる連携、中国海警船舶の半分程度の海上保安庁巡視船の増船など、より一層の対応を行うことを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

総務大臣

外務大臣

宛て

農林水産大臣

国土交通大臣

防衛大臣

沖縄及び北方対策担当大臣

6月17日（木）の本会議の議事要領

1

日程第1	一般議案	31件	} 一括上程
日程第2	報告	16件	
日程第3	請願	2件	

(1) 委員長報告（日程第1、第3の各案件）

総務、文教、健康福祉、まちづくり、環境委員長の順
～ 委員長報告に対する質疑 ～

(2) 討論（日程第1、第3の各案件）

[日程第2の報告に対するご意見などがあれば、併せてお願いします。発言は、今議会の発言順]

(3) 採決

- ① 日程第1の議案31件中、次の議案3件を除いた28件を起立により一括採決
議案第89号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第108号 神奈川県道高速横浜羽田空港線等に関する事業の変更の同意について
議案第112号 令和3年度川崎市一般会計補正予算
- ② 除いた議案3件中、議案第89号及び第108号の2件を起立により一括採決
- ③ 除いた議案第112号を起立により採決
- ④ 日程第3の請願2件中、請願第25号を起立により採決
請願第25号 再生可能エネルギー推進に向けた国への意見書提出を求める請願
- ⑤ 請願第24号を起立により採決
請願第24号 少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書提出の要請に関する請願

2

日程第4

議案第115号 人権擁護委員の候補者の推薦について
[上程、提案説明、代表質疑（ご意見等も含む。）の後、直ちに起立により採決]

3

日程第5

- 意見書案第3号 再生可能エネルギーの更なる活用を含めた、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた検討を求める意見書
意見書案第4号 県の財政措置における不均衡の解消等を求める意見書
- | | |
|--------------------------------|--------|
| ① 意見書案第3号を書記朗読等を省略し、直ちに起立により採決 | } 一括上程 |
| ② 意見書案第4号を書記朗読等を省略し、直ちに起立により採決 | |

意見書案第5号 特別自治市制度の早期実現等を求める意見書
[上程、提案説明、代表質疑（討論）の後、直ちに起立により採決]

意見書案第6号 中国海警法に対する適切な対応を求める意見書
意見書案第7号 日本の領土及び東シナ海の平和を守るための更なる対応を求める意見書
[一括上程、提案説明、代表質疑（討論）の後、まず、意見書案第6号を起立により採決。その後、意見書案第7号を起立により採決]

令和3年第2回川崎市議会定例会
議事日程第5号

令和3年6月17日(木)
午前10時 開 議

第 1

- 議案第 82号 川崎市資産公開等審査会条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 83号 川崎市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 84号 川崎市市税条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 85号 川崎市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 86号 川崎市個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 87号 川崎市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 88号 川崎市指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 89号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 90号 川崎市障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 91号 川崎市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 92号 川崎市障害者支援施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 93号 川崎市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 94号 川崎市福祉ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 95号 川崎市地域活動支援センターの設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 96号 川崎市保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 97号 川崎市都市景観条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 98号 川崎市地区計画の区域内における建築物等の形態意匠の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 99号 川崎市斜面地建築物の建築の制限等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第100号 川崎市地区計画の区域内における建築物に係る制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第101号 川崎市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
議案第102号 川崎市学校給食物資購入資金条例を廃止する条例の制定について
議案第103号 川崎市市税条例の一部を改正する条例の制定についての市長の専決処分の承認について
議案第104号 川崎市新本庁舎復元棟新築工事請負契約の締結について
議案第105号 五反田川放水路設備その3工事請負契約の締結について
議案第106号 川崎市消費者行政推進委員会委員の選任について
議案第107号 かわさき新産業創造センターの指定管理者の指定についての市長の専決処分の承認について
議案第108号 神奈川県道高速横浜羽田空港線等に関する事業の変更の同意について
議案第109号 市道路線の認定及び廃止について
議案第110号 黒川地区小中学校新設事業の契約の変更について
議案第112号 令和3年度川崎市一般会計補正予算
議案第113号 令和3年度川崎市港湾整備事業特別会計補正予算

第 2

- 報告第 2号 令和2年度川崎市一般会計繰越明許費繰越額の報告について
報告第 3号 令和2年度川崎市一般会計事故繰越し繰越額の報告について

報告第 4号	令和2年度川崎市競輪事業特別会計繰越明許費繰越額の報告について
報告第 5号	令和2年度川崎市卸売市場事業特別会計繰越明許費繰越額の報告について
報告第 6号	令和2年度川崎市港湾整備事業特別会計繰越明許費繰越額の報告について
報告第 7号	令和2年度川崎市港湾整備事業特別会計事故繰越し繰越額の報告について
報告第 8号	令和2年度川崎市墓地整備事業特別会計繰越明許費繰越額の報告について
報告第 9号	令和2年度川崎市病院事業会計予算繰越額の報告について
報告第 10号	令和2年度川崎市下水道事業会計予算繰越額の報告について
報告第 11号	令和2年度川崎市水道事業会計予算繰越額の報告について
報告第 12号	令和2年度川崎市工業用水道事業会計予算繰越額の報告について
報告第 13号	令和2年度川崎市自動車運送事業会計予算繰越額の報告について
報告第 14号	川崎市情報公開条例第35条の規定による運営状況の報告について
報告第 15号	川崎市個人情報保護条例第41条の規定による運営状況の報告について
報告第 16号	川崎市審議会等の会議の公開に関する条例第11条の規定による運営状況の報告について
報告第 17号	地方自治法第180条の規定による市長の専決処分報告について

第 3

請願第 24号	少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書提出の要請に関する請願
請願第 25号	再生可能エネルギー推進に向けた国への意見書提出を求める請願

第 4

議案第 115号	人権擁護委員の候補者の推薦について
----------	-------------------

第 5

意見書案第 3号	再生可能エネルギーの更なる活用を含めた、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた検討を求める意見書
意見書案第 4号	県の財政措置における不均衡の解消等を求める意見書
意見書案第 5号	特別自治市制度の早期実現等を求める意見書
意見書案第 6号	中国海警法に対する適切な対応を求める意見書
意見書案第 7号	日本の領土及び東シナ海の平和を守るための更なる対応を求める意見書

令和3年6月11日

川崎市議会議長

橋本 勝 様

総務委員長

齋藤 伸 志

総務委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

- 議案第 82号 川崎市資産公開等審査会条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)
- 議案第 83号 川崎市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)
- 議案第 84号 川崎市市税条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)
- 議案第103号 川崎市市税条例の一部を改正する条例の制定についての市長の専決処分の承認について
(承認)
- 議案第104号 川崎市新本庁舎復元棟新築工事請負契約の締結について
(原案可決)
- 議案第106号 川崎市消費者行政推進委員会委員の選任について
(同意)
- 議案第107号 かわさき新産業創造センターの指定管理者の指定についての市長の専決処分の承認について
(承認)
- 議案第112号 令和3年度川崎市一般会計補正予算
(原案可決)

令和3年6月11日

川崎市議会議長

橋本 勝 様

文教委員長

矢沢 孝 雄

文教委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第 86号 川崎市個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人を定める条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第102号 川崎市学校給食物資購入資金条例を廃止する条例の制定について
(原案可決)

議案第110号 黒川地区小中学校新設事業の契約の変更について
(原案可決)

令和3年6月11日

川崎市議会議長

橋本 勝 様

健康福祉委員長

春 孝 明

健康福祉委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

- 議案第85号 川崎市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)
- 議案第87号 川崎市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)
- 議案第88号 川崎市指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)
- 議案第89号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)
- 議案第90号 川崎市障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)
- 議案第91号 川崎市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)
- 議案第92号 川崎市障害者支援施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)
- 議案第93号 川崎市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)

議案第 9 4 号 川崎市福祉ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)

議案第 9 5 号 川崎市地域活動支援センターの設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)

議案第 9 6 号 川崎市保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)

令和3年6月11日

川崎市議会議長

橋本 勝 様

まちづくり委員長

露 木 明 美

まちづくり委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

- 議案第 97号 川崎市都市景観条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）
- 議案第 98号 川崎市地区計画の区域内における建築物等の形態意匠の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について （原案可決）
- 議案第 99号 川崎市斜面地建築物の建築の制限等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）
- 議案第100号 川崎市地区計画の区域内における建築物に係る制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）
- 議案第101号 川崎市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）
- 議案第105号 五反田川放水路設備その3工事請負契約の締結について
（原案可決）
- 議案第108号 神奈川県道高速横浜羽田空港線等に関する事業の変更の同意について
（原案可決）
- 議案第109号 市道路線の認定及び廃止について
（原案可決）

令和3年6月11日

川崎市議会議長

橋本 勝 様

環境委員長

勝 又 光 江

環境委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第113号 令和3年度川崎市港湾整備事業特別会計補正予算

（原案可決）

令和3年6月11日

川崎市議会議長

橋本 勝 様

文教委員長

矢沢 孝 雄

文教委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第24号 少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書提出の要請に関する請願 (不採択)

令和3年6月14日

川崎市議会議長

橋本 勝 様

環境委員長

勝又 光 江

環境委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第25号 再生可能エネルギー推進に向けた国への意見書提出を求める請願
（採択）

代表討論通告書

令和3年6月15日

川崎市議会議長 様

会 派 名 日本共産党

討論者氏名 市古 次郎

時 間 約10分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

議 案 (請願を含む)	
反 対 討 論	議案第89号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第108号 神奈川県道高速横浜羽田空港線等に関する事業の変更の同意について
賛 成 討 論	議案第84号 川崎市市税条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第112号 令和3年度川崎市一般会計補正予算
	請願第24号 少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書提出の要請に関する請願
報 告	



発言通告書

令和3年6月14日

川崎市議会議長様

会派名 自由民主党

発言者氏名 青木功雄

予定時間 3分

次のとおり発言を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

発言項目
意見書案第7号の提案説明
(日本の領土及び東シナ海の平和を守るための更なる対応を求める意見書)



令和3年第2回川崎市議会定例会
議事日程第9号

令和3年6月23日(水)
午前10時開議

第 1

一般質問

第 2

請願・陳情

第 3

閉会中の継続審査及び調査について

閉会中の継続審査及び調査申し出一覧表

令和3年6月23日

<p>《 総務委員会 》</p> <p>総務企画局、財政局、経済労働局、臨海部国際戦略本部及びその他の行政について</p>
<p>《 文教委員会 》</p> <p>請願第2号、21号</p> <p>市民文化局、こども未来局及び教育委員会の行政について</p>
<p>《 健康福祉委員会 》</p> <p>請願第19号</p> <p>陳情第7号、12号、33号、40号、42号、79号</p> <p>健康福祉局、病院局及び消防局の行政について</p>
<p>《 まちづくり委員会 》</p> <p>請願第3号、6号、11号、12号、23号</p> <p>陳情第5号、41号、47号、62号、66号、68号</p> <p>まちづくり局及び建設緑政局の行政について</p>
<p>《 環境委員会 》</p> <p>請願第11号</p> <p>陳情第14号、15号、34号、57号</p> <p>環境局、港湾局、上下水道局及び交通局の行政について</p>
<p>《 議会運営委員会 》</p> <p>議会の運営に関する事項</p> <p>議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項</p> <p>議長の諮問に関する事項</p>

令和3年第2回定例会一般質問者一覧(案)

発言通告締切日 令和3年6月14日(月) 午後1時

会派 月日	自 民 党	み ら い	共 産 党	公 明 党	無 所 属
6/18 (金) (13人)	* 上 原 正 裕	* 田 村 京 三	* 市 古 次 郎	* 浦 田 大 輔	
	* 末 永 直	* 林 敏 夫	* 小 堀 祥 子	* 平 山 浩 二	
	* 矢 沢 孝 雄		* 勝 又 光 江	* 川 島 雅 裕	* 大 西 い づ み
					* 添 田 勝
6/21 (月) (15人)	* 各 務 雅 彦	* 押 本 吉 司	* 後 藤 真 左 美	* 河 野 ゆ か り	
	* 山 田 瑛 理	* 露 木 明 美	* 大 庭 裕 子	* 田 村 伸 一 郎	
	* 松 原 成 文	* 鈴 木 朋 子	* 片 柳 進	* 浜 田 昌 利	* 秋 田 恵
					* 重 富 達 也
					* 松 川 正 二 郎
6/22 (火) (15人)	* 斎 藤 伸 志	* 堀 添 健	* 井 口 真 美	* 春 孝 明	
	* 原 典 之	* 飯 塚 正 良	* 渡 辺 学	* 山 田 晴 彦	
	* 吉 沢 直 美		* 赤 石 博 子	* 沼 沢 和 明	
	* 浅 野 文 直				* 月 本 琢 也
					* 吉 沢 章 子
					* 三 宅 隆 介
6/23 (水) (11人)	* 本 間 賢 次 郎	* 木 庭 理 香 子	* 石 川 建 二	* 花 輪 孝 一	
	* 野 田 雅 之	* 岩 隈 千 尋	* 宗 田 裕 之	* か わ の 忠 正	
	* 山 崎 直 史	* 雨 笠 裕 治			
	* 嶋 崎 嘉 夫				
54人	14人	10人	11人	11人	8人

* 印は一問一答方式

令和3年第2回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和3年6月18日(金)

*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 上原 正裕	① 三沢川水防について	市長 副市長 水管者 建設 危機監 関係局
		② 川崎市国民健康保険第2期データヘルス計画について	健 福 関係局
		③ 伝統芸能について	総 企 市 民 教次長 関係局
2	* 田村 京三	① 東京2020五輪聖火リレーについて	市長 教育長 総 企 市 民 教次長 関係局
		② 登下校見守り活動ハンドブックの活用について	幸 教次長 関係局
		③ 下水中の新型コロナウイルス調査について	水管者 関係局
		④ 多摩川緑地運動施設等の復旧について	建 設 関係局
		⑤ 先行取得用地の利活用について	総 企 財政局 関係局
		⑥ 医療的ケア児の支援について	教育長 こども 教次長 関係局
3	* 市古 次郎	① 渋川・住吉ざくらの整備について	建 設 関係局
		② 学校での新型コロナウイルス検査対応について	教次長 関係局
		③ PTA会費について ・学校運営や教育環境向上に資する経費に関する調査結果 ・就学援助項目への追加	教次長 関係局
		④ 平間・向河原踏切について	建 設 関係局
4	* 浦田 大輔	① 知的障がい者支援策について	健 福 こども 教次長 関係局
		② 孤立死防止策について	水管者 健 福 関係局
		③ フリースクールの利用料支援について	教次長 関係局
		④ ふるさと納税制度について	財 政 関係局
		⑤ 川崎市無電柱化推進計画について	建 設 関係局
5	* 末永 直	① (仮称)西加瀬プロジェクトについて	ま ち 関係局
		② 本市取組における無人航空機(ドローン)等の利活用について	総 企 ま ち 建 設 関係局
		③ 市内公共施設等における木材の利活用について	総 企 市 民 中 原 関係局
		④ プラスチック資源循環促進法を踏まえた本市の取組について	市長 環 境 関係局
		⑤ 寄附禁止に係る市民等への啓発等について	選 管 関係局
		⑥ 南武線連続立体交差事業・仮線高架について	建 設 中 原 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
6	* 林 敏夫	① 天飛トンネルの環境整備について	建設 川崎 教次長 関係局
		② 富士見公園の環境整備について	建設 関係局
		③ 資産マネジメント第3期実施方針の取組と財産の有効活用について	総 企 関係局
		④ 街路樹の適正管理について	建設 関係局
		⑤ ICTを活用した道路・公園等の損傷通報システムについて	建設 関係局
7	* 小堀 祥子	① 川崎市職員における女性管理職の比率について	総 企 人 事 関係局
		② 高津区二子の大陸天公園の改修工事について	建設 高津 関係局
		③ 産後ケア事業について	こども 関係局
		④ 新型コロナウイルスワクチン接種の申込方法について	健 福 高津 関係局
8	* 平山 浩二	① 私道舗装助成金制度について	建設 関係局
		② バス停留所の安全確保対策について	まち 建設 高津 交通 関係局
		③ 川崎市民プラザについて	市民 教次長 関係局
		④ 新型コロナウイルス感染症で亡くなられた方等への諸対応について	健 福
9	* 矢沢 孝雄	① 向丘出張所の機能強化に向けた検討について	市長 総 企 市民 関係局
		② 川崎市中央卸売市場北部市場の機能更新について	経 労 関係局
		③ 区内交差点の安全対策について	建設 関係局
		④ 川崎じもと応援券事業と今後の経済対策について	市長 経 労 関係局
		⑤ 狭あい道路における車のすれ違い対策について	まち 建設 関係局
		⑥ 都市計画道路横浜生田線（水沢工区）の取組状況について	建設 関係局
10	* 勝又 光江	① 「生理の貧困」について	市民 教次長 関係局
		② 児童虐待について	こども 関係局
		③ 鶴川駅周辺のまちづくりによる地域への影響について	建設 関係局
		④ 緑地保全地区の「ナラ枯れ」被害対策について	建設 関係局
		⑤ 「資源物等の持ち去りへの対応方針」について	環 境 関係局
		⑥ 有料老人ホームの施設整備について	健 福 関係局
11	* 川島 雅裕	① 要配慮者利用施設の防災対策について	副市長 健 福 危機監 関係局
		② 大規模停電対策について	副市長 危機監 関係局
		③ 自治体DX推進計画について	市長 副市長 総 企 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
12	* 大西 いくみ	① HPVワクチンについて	健 福 関係局
		② 5G基地局について	財 政 教次長 関係局
		③ 学校での手洗いについて	教次長 関係局
13	* 添 田 勝	① 所有者不明不動産対策について	財 政 関係局
		② 老朽建築物対策について	ま ち 関係局
		③ 日常生活自立支援事業及び成年後見制度について	健 福

令和3年第2回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和3年6月21日(月)

*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 各務 雅彦	① 児童相談所による「一時保護」及び特定妊婦について	こども
		② 一時保護所における「生活のルール」について	教育長 こども
		③ ふれあい子育てサポート事業について	こども
2	* 押本 吉司	① 住居手当受給者に係る親族間契約の調査結果及び今後の対応について	副市長 総 企 関係局
		② 等々力緑地再編整備実施計画改定骨子(案)について ・陸上競技場の球技専用化 ・バンディエラモニュメントプロジェクト ・施設整備に伴う代替施設	市 長 副市長 建 設 関係局
		③ 多摩川丸子橋周辺河川敷の新たな利活用に向けた社会実験について	建 設 関係局
3	* 後藤真左美	① コロナ禍での保育士への支援について	こども 関係局
		② 定員割れをしている保育園への支援について	こども 川 崎 関係局
		③ センター園に預ける医療的ケア児と保護者への支援について	健 福 こども 川 崎 関係局
		④ ひとり親家庭児童扶養手当の更新のための面談時の対応について	こども 関係局
		⑤ 「生活保護問答集について」の一部改正を受けた本市の対応について	健 福 関係局
		⑥ 老朽化した公園トイレの改築改修について	建 設 川 崎 関係局
4	* 河野 ゆかり	① 新型コロナウイルス感染症対策について ・市立3病院のW i - F i 整備 ・新型コロナウイルスワクチン接種	市 長 健 福 こども 病院 教次長 関係局
		② 子育て支援について ・男性の育児休業	市 長 総 企 関係局
		③ 減災・防災対策について ・雨水幹線の埋設工事 ・避難所 ・マイタイムライン	水管者 健 福 建 設 多 摩 危機監 関係局
5	* 山田 瑛理	① 不登校児童生徒支援について	教育長 教次長 関係局
		② 健康診断時の脱衣を伴う検査における文部科学省からの通知の取扱いについて	市 長 教育長 教次長 関係局
		③ 川崎市個人情報保護条例と本市のDX化について	総 企 関係局
6	* 露木 明美	① 学校給食費の公会計化に伴う課題について	教育長 教次長 関係局
		② 児童生徒のL G B Tの対応について	教育長 教次長 関係局
		③ ニヶ領用水周辺の親水エリアの充実について	建 設 多 摩 関係局
		④ 矢羽根の設置などの交通安全の取組について	ま ち 建 設 関係局
		⑤ 地域公共交通計画について	ま ち 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
7	* 大庭 裕子	① 総合自治会館跡地活用について	ま ち 関係局
		② 高次脳機能障害者の支援について	健 福 関係局
		③ 高校生支援について ・就労支援 ・居場所カフェ	経 労 教次長 関係局
		④ 第5期川崎市男女平等推進行動計画の策定について ・女性の雇用確保と支援	市 民 経 労 こども 関係局
		⑤ 高齢者へのエアコン設置助成について	健 福 関係局
8	* 田村伸一郎	① ヤングケアラーの支援について	総 企 健 福 こども 教次長 関係局
		② 宮前区の駐輪対策及び安全対策について	建 設 関係局
		③ 川崎市シェアサイクル実証実験について	建 設 関係局
		④ 通級指導教室及び障がい児支援について	健 福 教次長 関係局
9	* 松原 成文	① 特定動物の飼育と保管について	健 福 建 設 関係局
		② 駐車場等における不活性ガス消火設備について	消防局 関係局
		③ 児童生徒の視力保護の対策について	教次長 関係局
		④ インクルーシブ教育・インクルーシブ遊具について	教育長 建 設 関係局
10	* 鈴木 朋子	① 下水道整備における「私道内公共下水道整備要綱」について	副市長 水管者 関係局
		② しんゆりシャトルの取組と本市の施策について	副市長 ま ち 交 通 関係局
		③ こども食堂への補助金について	こども 関係局
		④ 成年後見制度の利用促進制度等について	健 福 関係局
		⑤ 自宅療養者等訪問支援事業と医療と介護の連携について	健 福 関係局
		⑥ 学校における医療的ケア児等について	教育長 健 福 教次長 関係局
		⑦ グループホームへの市単独加算見直しについて	健 福 関係局
11	* 片柳 進	① 大師・田島支所の今後の在り方について	市 民 健 福 川 崎 関係局
		② ホームレス支援について	環 境 健 福 関係局
		③ 休日急患診療所と市役所・区役所等庁舎トイレの非常時の対応について	総 企 市 民 健 福 関係局
		④ G I G Aスクールの在り方について	教育長 教次長 関係局
		⑤ 市立学校の校則の在り方について	教育長 教次長 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
12	* 浜田 昌利	① 悪質商法被害の防止について	経 労 教次長 関係局
		② 温暖化対策について	環境局 教次長 関係局
		③ 健康寿命の延伸について	健 福 関係局
		④ 安心安全で便利なバス事業について	建 設 交 通 関係局
		⑤ 働き方・仕事の進め方改革について	総 企 関係局
13	* 秋田 恵	① 緑地保全とまちづくりについて ・ J R川崎駅周辺カワサキデルタと多摩川見晴らし公園 ・ 全国都市緑化かわさきフェアと市民参加 ・ ボール遊びと若者文化応援	市 長 ま ち 建 設 関係局
		② I C T活用による市民参加促進と本庁システムについて ・ We b会議用パソコンとモニターの活用 ・ 利用者向けデジタル活用支援推進事業	市 長 総 企 幸 関係局
		③ 新型コロナウイルスのワクチン接種について ・ 筋肉注射の注入速度 ・ 2回目接種時における注意点	健 福 関係局
		④ 情報共有手段と地域防犯について ・ 既存システム間の連動 ・ ソーシャルデザインセンターとデジタルサイネージの活用	市 長 総 企 市 民 幸 教次長
14	* 重富 達也	① 小学校運営費と P T Aから学校に対する経済的支援について	教育長 教次長 関係局
		② 都市イメージ調査の調査結果を活用した事業展開について	総 企 市 民 建 設 関係局
15	* 松川正二郎	① ふるさと納税について	市 長 財 政 関係局
		② 地域通貨について	市 長 財 政 市 民 経 労 関係局
		③ 「こども庁」構想に伴う本市への影響について	市 長 健 福 こども 関係局
		④ 区民車座集会（幸区）の「ボール遊び」について	市 長 市 民 建 設 幸 関係局
		⑤ 上丸子跨線橋架替工事について	市 長 ま ち 建 設 関係局
		⑥ 乗り合いタクシーの実験運行及びM a a Sの取組について	市 長 ま ち 関係局
		⑦ 量子コンピューティング技術の普及と発展について	市 長 経 労 関係局

令和3年第2回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和3年6月22日(火)

*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 斎藤 伸志	① 「脱炭素アクションみぞのくち」の高津区等の取組状況について	高 津 関係局
		② 有資格者等の災害ボランティア登録及び方向性について	危機監 関係局
		③ 東高根森林公園のぼや騒ぎについて	教育長 消防局 教次長 関係局
2	* 堀添 健	① 都市計画道路溝ノ口線の大山街道踏切について	建 設 関係局
		② バイク駐輪場・駐車場の設置について	ま ち 建 設 関係局
		③ 子育て支援策について	こども 関係局
		④ 情報システム開発委託業務契約について	総 企 関係局
		⑤ 障害者差別解消法の取組状況について	健 福 関係局
3	* 井口 真美	① 災害対策について ・土砂災害警戒区域等における避難指示の発令 ・アンダーパスの路面表示	危機監 関係局
		② 街路樹の管理について	建 設
		③ 小沢城跡のがけ崩れについて	建 設
		④ 上下水道事業の次期中期計画について	水管者
		⑤ 介護保険補足給付について	健 福
		⑥ 障がい者地域活動支援センターについて	健 福
4	* 春 孝明	① 防災・減災対策について	建 設 危機監 関係局
		② 不登校について	教育長 教次長 関係局
		③ 障害者就労支援について	健 福 関係局
		④ 女性活躍について	総 企 関係局
5	* 原 典之	① 市内死亡者について	健 福 関係局
		② 市内野球グラウンドについて	副市長 市民 建 設 関係局
		③ 消防団行政について	消 防 関係局
6	* 飯塚 正良	① 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例について ・条例の意義と限界 ・今後の取組	市 長 市民 関係局
		② 更生保護サポートセンターについて ・保護司の任命状況 ・他自治体のサポートセンター配置	健 福 関係局
		③ 日本地名研究所について ・意義とこれまでの取組 ・日本地名博物館の構想	市 長 教育長 市 民 関係局
		④ 佐藤惣之助詩碑の移転について ・経過と今後の取組	市 長 教育長 市 民 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
7	* 渡辺 学	① 国民健康保険における子どもの均等割軽減について	健 福
		② 高齢者外出支援乗車事業における利用者負担について	健 福 関係局
		③ 川60系統バス路線の便数改善について	ま ち 関係局
		④ 高齢者、障がい者の移動の安全と円滑化及び歩行者の安全確保について	建 設 関係局
		⑤ 市立小学校における体操服の着替え場所について	教次長
8	* 山田 晴彦	① 風水害対策について ・多摩防災センターの進捗	市 長 危機監 関係局
		② 水道管路の耐震計画及び学校の給排水設備について	副市長 水管者 教次長 関係局
		③ 市営住宅の長寿命化対策に係る風呂釜・浴槽の公費設置について	副市長 ま ち 関係局
		④ 母子健康手帳の拡充について ・子育てアプリ ・インフルエンザ予防接種	健 福 こども 関係局
9	* 吉沢 直美	① 等々力陸上競技場について	建 設 関係局
		② 職員の人材育成について	総 企 関係局
		③ 身体障害者手帳に該当しない難聴児支援について	健 福 関係局
		④ 学校遊具について	教次長 関係局
		⑤ 通学路である向河原駅前踏切について	教育長 建 設 関係局
10	* 赤石 博子	① 小規模特別養護老人ホームの事業継続支援について	健 福
		② 多摩区堰・宿河原地域のバス路線について	財 政 ま ち 交 通
		③ 多摩区における保育所整備について	こども 多 摩
		④ 住宅困窮者への支援について	ま ち 関係局
11	* 沼沢 和明	① 公共建築物の耐震性再検証について	ま ち 関係局
		② 公立学校の直結給水化について	教育長 水管者 教次長 関係局
		③ 市民館等の受付窓口業務委託について	教育長 教次長 関係局
		④ 新小倉に開設予定の小学校について	教育長 教次長 関係局
		⑤ 商店街街路灯の維持管理について	経 労 市 民 関係局
12	* 浅野 文直	① ふれあいネットによる予約システムについて	市 民
		② し尿中継運搬について	水管者 環 境
		③ 害虫駆除等の市民サービスについて	総 企 健 福
		④ 日本精工グランド跡地について	市 長 副市長 総 企 関係局
		⑤ 等々力第2サッカー場等周辺のトイレ及び水道整備について	建 設

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
13	* 月本 琢也	① 介護サービス利用者の維持・改善について	健 福
		② 新型コロナワクチン接種について ・ワクチン接種の自由と人権 ・ワクチン接種以外の対策	市 民 経 労 健 福 教 次 長
		③ 川崎じもと応援券第2弾について	経 労 健 福
		④ 川崎市新型コロナウイルス感染症対策本部会議の 在り方について	市 長
		⑤ 公務員の政治活動について	市 長 副 市 長 総 企 選 管 関 係 局
14	* 吉沢 章子	① 本市の広報について	総 企 健 福 危 機 監 関 係 局
		② 多摩川の環境改善等について	教 育 長 環 境 建 設 関 係 局
		③ ハラスメント等について	副 市 長 総 企 健 福
		④ コンサルタント・委託業者等の質について	副 市 長 総 企 関 係 局
15	* 三宅 隆介	① 人事委員会の情報公開基準について	市 長 人 委 長 総 企 関 係 局
		② 新型コロナウイルス感染症の変異株対策について	市 長 健 福 関 係 局
		③ 不確実性時代の行政組織と産業政策について	市 長 総 企 経 労 関 係 局

令和3年第2回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和3年6月23日(水)

*印は一問一答方式

順序	発言者	要旨	答弁者
1	* 本間賢次郎	① 危機管理室における人材育成及び人事について	市長 総企 危機監 関係局
		② 川崎港のコンテナ貨物補助制度について	港湾 関係局
		③ 川崎区の投票率向上に向けた取組について	川崎選管 関係局
2	* 木庭理香子	① 本市の管理美術品について	市長 副市長
		② 男性の育児休暇について	市長 副市長 総企 関係局
		③ 本市の脱炭素戦略関連について	環境 関係局
		④ 市立川崎高等学校及び付属中学校について	教育長 関係局
3	* 石川 建二	① コロナ禍における小規模・中小企業の支援策について	市長 経 労
		② リニア中央新幹線シールド工事の安全性について	市長 まち 関係局
		③ 鷲沼駅前再開発事業について	市長 まち 宮前 関係局
		④ 学校体育館の冷房化について	教次長 関係局
		⑤ 有馬保育園の跡地利用について	健 福 関係局
4	* 花輪 孝一	① 川崎北部保健医療圏における救命救急医療について	市長 健 福 消 防 関係局
		② 社会福祉施設の老朽化への対応について	副市長 健 福 関係局
		③ 青少年の健全育成について	副市長 こども 教次長 関係局
		④ 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりについて	副市長 まち 関係局
5	* 野田 雅之	① ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の適正処理について	環 境 関係局
		② 公共施設の地域化について	市長 総企 幸 関係局
		③ eスポーツと幸区の賑わいについて	市長 市民 幸 関係局
		④ JR南武線連続立体交差事業について	副市長 建設 幸 関係局
6	* 岩隈 千尋	① 川崎市子ども夢パークについて	教育長 こども 関係局
		② 議会答弁と対応について	市長 副市長 総企 関係局
		③ 本庁と区役所の連携について	副市長 総企 関係局
		④ 区民課等窓口デジタル化事業について	副市長 市民 関係局
		⑤ 職員採用と職員配置について	総企 幸 人 事 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
7	* 宗田 裕之	① 市職員の働き方・仕事の進め方改革について	総 企 関係局
		② 橘樹官衙遺跡群の整備について	教育長 教次長 関係局
		③ 平瀬川護岸工事について	建 設 関係局
		④ 宮内新横浜線子母口工区について	建 設 関係局
8	* かわの 忠正	① 中小企業活性化条例の適正な執行について	市 長 財 政 経 労 関係局
		② 脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」について	市 長 環 境 港 湾 消 防 関係局
		③ 防災・減災への取組について	市 長 港 湾 臨 海 消 防 危機監 関係局
		④ 障害者手帳の交付・管理の改善について	市 長 健 福 関係局
		⑤ 道路維持修繕計画と公園整備について	市 長 建 設 幸 関係局
9	* 山崎 直史	① 働き方・仕事の進め方改革について	総 企 交 通 関係局
		② 藤子・F・不二雄ミュージアムへのバス路線について	交 通 関係局
		③ 観光写真コンクールについて	経 労 関係局
		④ 職場環境改善支援補助金について	経 労 関係局
		⑤ 岡上の地域資源を生かしたまちづくりについて	麻 生
		⑥ 地域防災力の向上について	麻 生
10	* 雨笠 裕治	① 乳児院の現状、課題及び改善について	市 長 こども 関係局
		② コロナ禍における学校教育、校外活動及び校庭開放の基本的な在り方について	教育長 教次長 関係局
		③ 新規事業や新しいビジネススタイルへの転換等の設備投資支援について	経 労 関係局
11	* 嶋崎 嘉夫	① 医療的ケア児について	市 長 健 福 関係局